

**主題名：公平な態度で
教材名「二番目の悪者」**

(林 木林／作 庄野ナホコ／絵 小さい書房)

対象：小6 道徳

ツール・機能：共有機能、書き込み機能、カメラ機能

分類：思考活動、協働活動

ICT活用のねらい

- ▶ 書き込み機能を使って自分の考えを記入し、友達の考えを共有できるようにします。
- ▶ 教師はそれぞれの考えを瞬時に把握します。
- ▶ 本時の学習から学んだことを保存することで、いつでも自分の考えの変容を振り返ることができるようにします。

学習の流れ

公平な態度で 〈本時のねらい〉

不公正、不公平な態度が、人間関係や集団生活に与える影響について考える活動を通して、誰に対しても分け隔てをせず、偏った見方をしないで、公正・公平な態度で接しようとする心情を育てる。

導入	展開	まとめ
<p>○不公平や偏った見方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・不公平だなと思ったことや偏った見方をされたことはあるか。その時は、どんな気持ちだったのか。意見を出し合う。 <p>腹が立った。 とても悲しかった。 悔しい気持ち</p>	<p>○教材「二番目の悪者」を読んで考えを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・金のライオンは、どんな気持ちで銀のライオンのことをみんなに言ったのか意見を出し合う。・二番目に悪いのは誰だと思うか。また、そのように考えた理由を書き込む。 <p>活用ポイント 【書き込み機能】</p> <ul style="list-style-type: none">・それぞれの考えをもとに二番目に悪いのは誰かについて話し合う。 <p>活用ポイント 【共有機能】</p>	<p>○この学習から学んだことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分の生活を振り返って、これまでの自分やこれからの自分について端末に書き込む。 <p>活用ポイント 【カメラ機能】 【書き込み機能】 【共有機能】</p> <p>○友達の作文を聞き価値を温める。</p>

ここがポイント！

二番目に悪いのは誰だ
と思うか。また、
そのように考えた理由
を書き込む。

【書き込み機能】



それぞれが自分の
選択した方法で入
力します。

左上…タッチキーボード
による入力

右上…キーボードによる
タイピング入力

右下…書込み機能による
手書き入力



ここがポイント！

それぞれの考えをもとに
二番目に悪いのは誰かに
ついて話し合う。

【共有機能】

それぞれの共有で
友達の考えを確認
します。

一覧表示や選択表示で、
友達の考えを確認します。



ここがポイント！

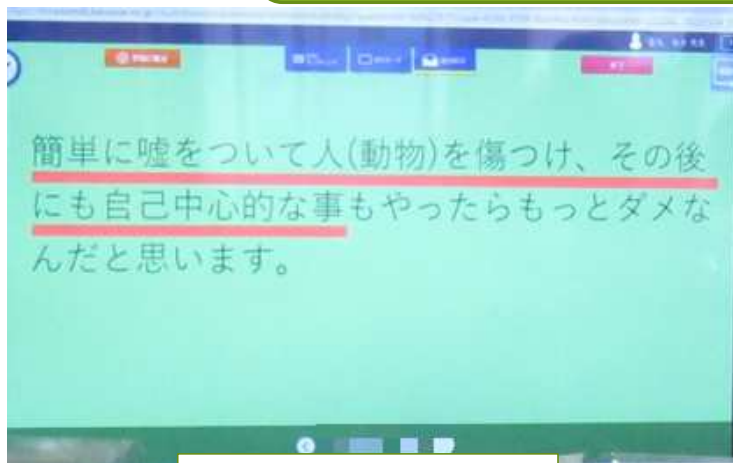
保存することで、いつでも自分の考えを振り返ります。

自分の生活を振り返って、これまでの自分やこれからの自分について書き込む。

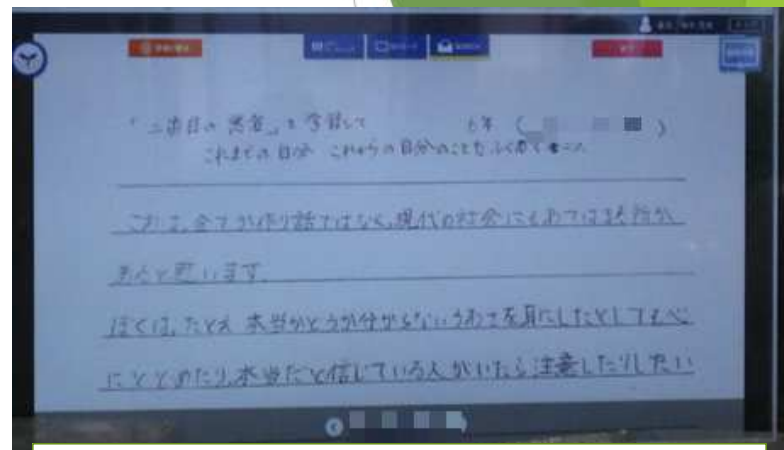
【書き込み機能】

【カメラ機能】

【共有機能】



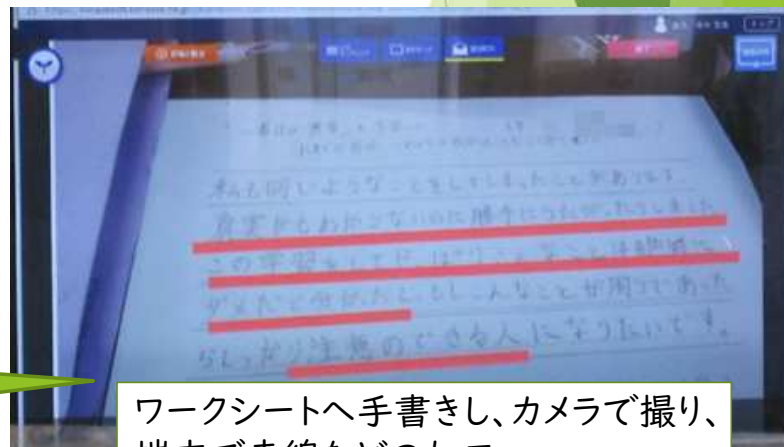
端末で文字を入力



ワークシートへ手書きし、カメラで撮る

それぞれが自分で選択した方法で記入し共有します。

ワークに手書きしたものも、カメラで撮って、赤線を引くなど、見やすく加工します！



ワークシートへ手書きし、カメラで撮り、端末で赤線などの加工